令和８年度診療科別目標発表

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

泌尿器科

医師の紹介

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

泌尿器科

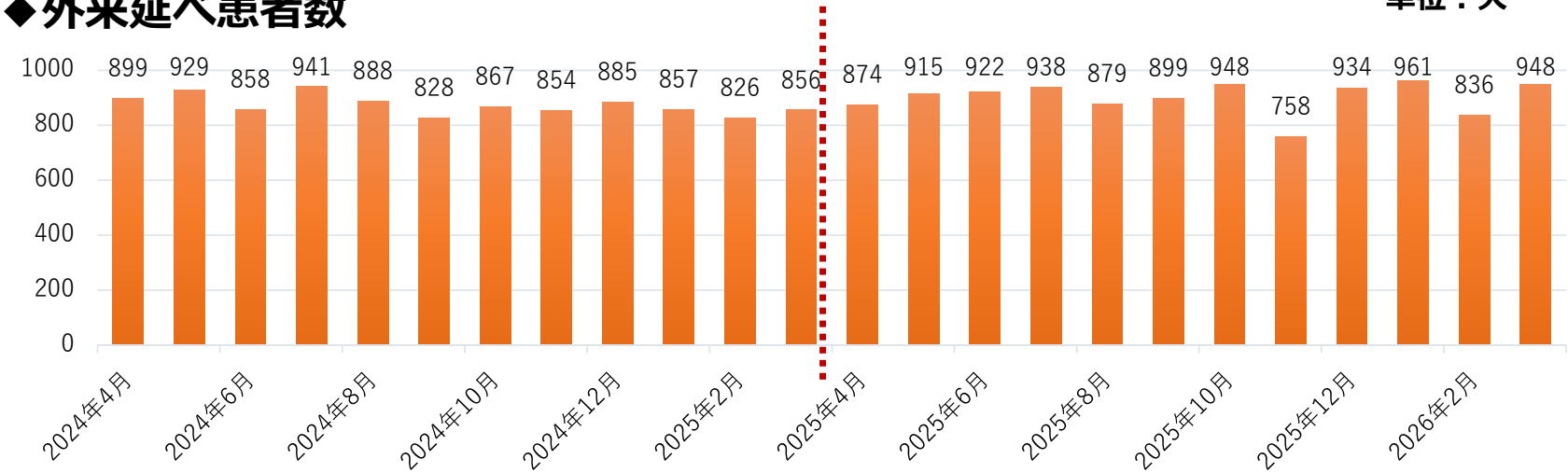
No.	氏名	役職等	卒業年
1	伊藤　寿樹	科部長	2001年
2	児玉　尭	医長	2018年
3	熊谷　里美	医員	2020年
4	宇佐美　舜也	医員	2021年
5	久松　優作	医員	2023年

診療実績等

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

◆外来延べ患者数

単位：人



◆１日あたりの外来患者数

単位：人

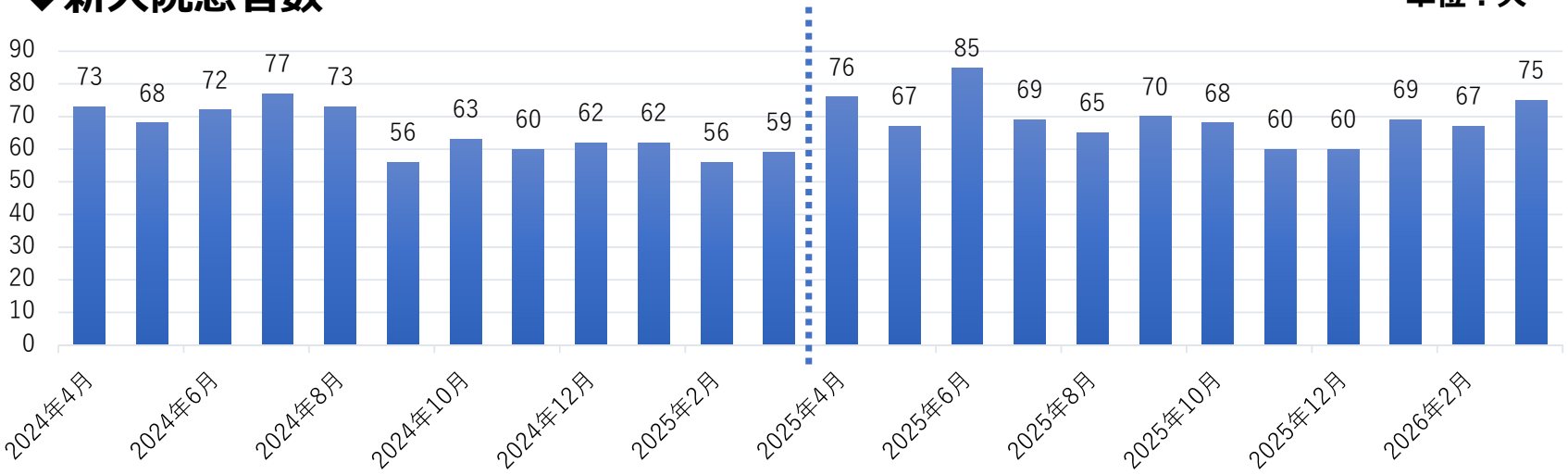


診療実績等

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

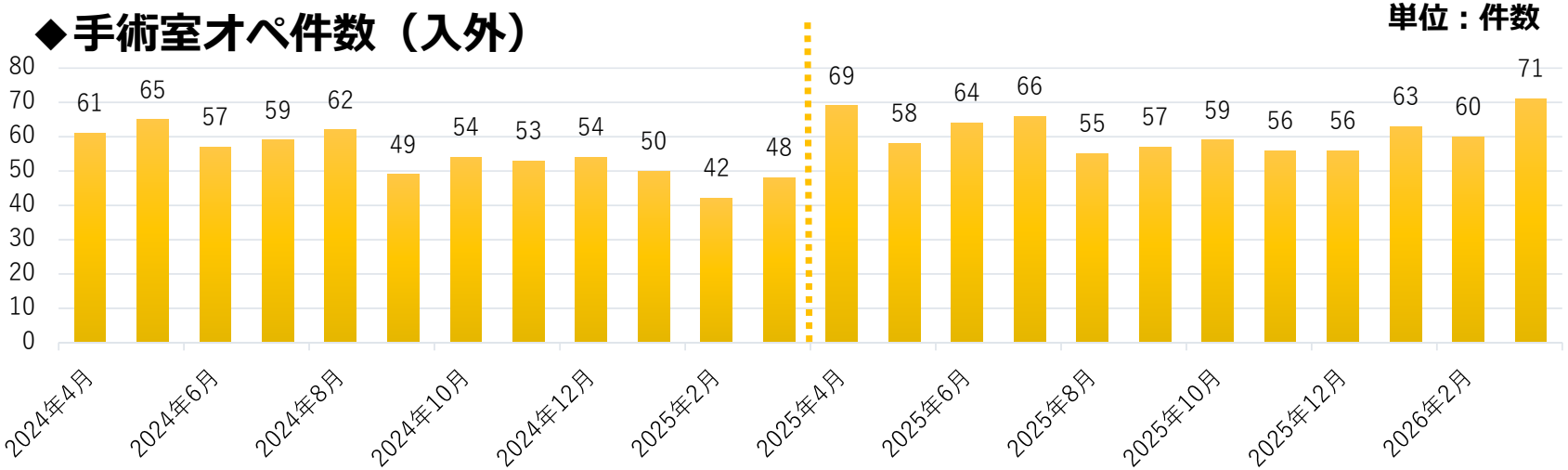
◆新入院患者数

単位：人

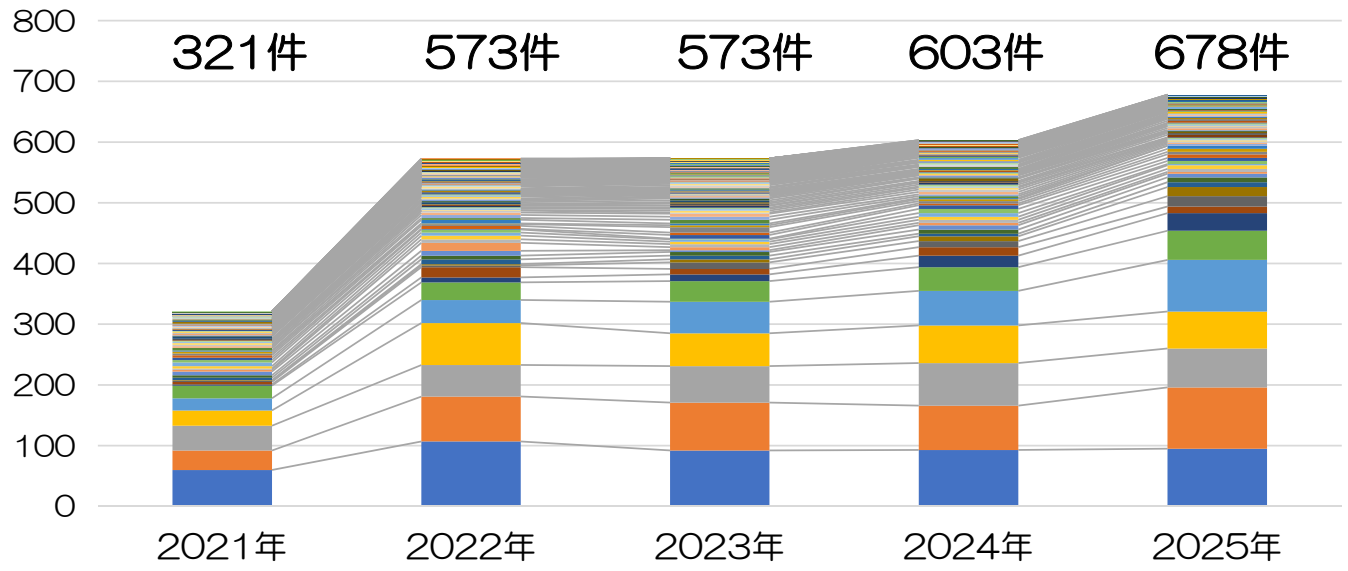


◆手術室オペ件数（入外）

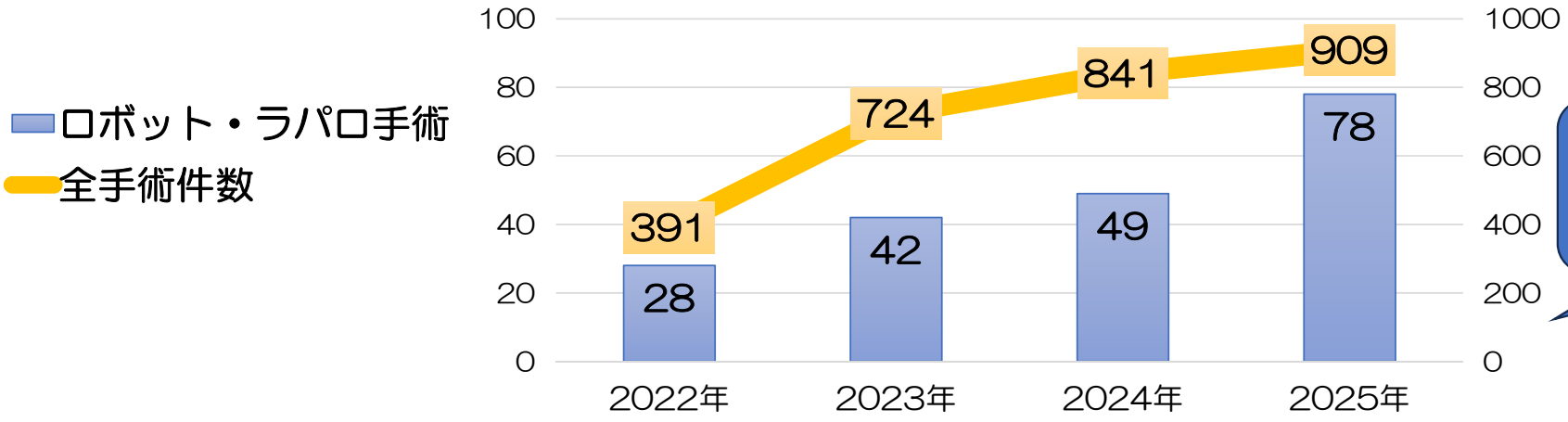
単位：件数



紹介患者数



藤枝市内・市外から多くの患者さんをご紹介いただいています



盤石な指導体制により、安心・安全な手術を実践しています

中期目標・令和９年度に目指す姿



総合力をレベルアップし、自己完結型の診療を目指す

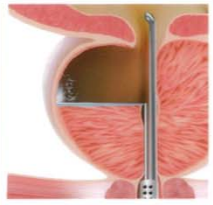
- 高度ながん医療の提供・・・ 3本の柱である手術・放射線・薬物療法を高いクオリティーで実施する（特に個別化医療の強化）
- 技術革命の波に取り残されない・・・低侵襲手術・新しい術式の導入
- がん診療拠点病院・急性期病院としての役割・・・強固な病診連携

短期目標・令和8年度の目標

No.	項目	目標
1	がん治療の強化	● 標準治療＋個別化治療により、密度の高い集学的ながん治療を可能とする。そのために、遺伝子パネル検査の推進、^{177}Lu核医学治療の準備を押し進める。
2	低侵襲治療の普及	● ロボット手術を安全に行い、安定した成績を積み上げる。 ● 他の低侵襲手術（腹腔鏡、レーザー手術）を拡充させる。
3	診療の質の向上	● 情報共有と振り返りを徹底して個々の戦力を高め合い、質の高い診療が均一に提供できるようにする。

今年度の泌尿器科の取り組み

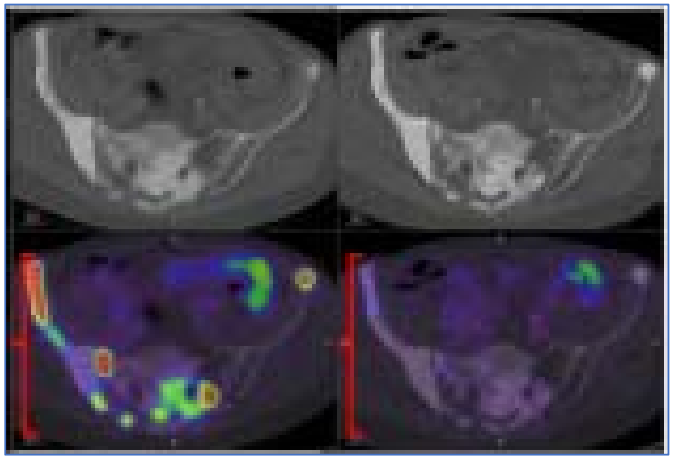
前立腺肥大症の手術の拡充・・・どのような患者さんでも対応可能に

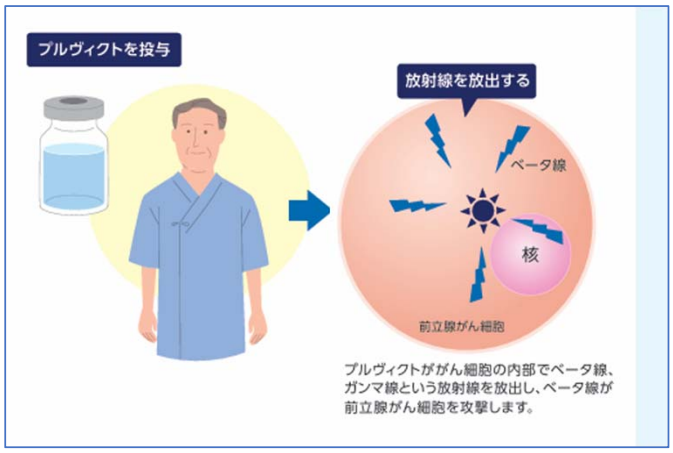
術式	TURP（経尿道的前立腺切除術）	HoLEP（ホルミウムレーザー前立腺核出術）	PVP（レーザー光選択的前立腺蒸散術）	PUL*（経尿道的前立腺吊り上げ術）	WAVE*（経尿道的水蒸気治療）	アクアブレーション*（Aquablation）
特徴						
術式解説	先端の切除ループに通じた高周波電流で前立腺腺腫を少しずつ切除する。	レーザーファイバーを前立腺の内腺と外腺の境目にあて、先端から出るホルミウムレーザーで、内腺（組織）をくり抜く。	レーザーファイバーを内腺に直接接触させ、瞬間的に高熱を与えることで、組織を蒸散させる。	前立腺の側葉に小型のインプラントを埋め込み圧縮することにより、尿道を広げる。前立腺組織の切除や加熱が不要である。	高温の水蒸気を噴霧し、組織内部の温度を70℃まで上昇させることで、狙った前立腺組織のみを壊死させる。	イメージガイド技術とロボット技術を組み合わせ、コンピュータに制御されたジェット水流高速の水噴射（ウォータージェット）により前立腺組織を切除する。
前立腺体積	前立腺体積によらず適応	前立腺体積によらず適応	30mL以上	30～80mL（推奨）	30～80mL（推奨）	50mL以上
手術時間	やや長め	長め	やや長め	短め	短め	短め
日帰り手術	×	×	×	可能	可能	×
抗凝固薬の内服	×	×	×	可能	可能	×
入院期間の目安	5～10日間	4～6日間	4～7日間	0～2日間	0～2日間	1～2日間

当院で実施可能なもの

今年度の泌尿器科の取り組み

前立腺癌の新たな治療＝ルテチウム（^{177}Lu）核医学治療







放射線防護のため厳しい施設要件が必要となり、静岡県内で導入予定は当院含めて6施設。現在、ワーキンググループを立ち上げて、鋭意準備中！

前立腺癌の個別化、多様化する治療が当院でも対応可能となる！

前立腺癌：あらゆるフェーズで質の高い個別化治療が当院で可能に！

転移なし

根治治療

- ロボット支援手術(RARP)
- 根治的放射線治療(IMRT)

転移あり

核医学治療

- Radium223
- ^{177}Lu-PSMA

ホルモン療法

- Abiraterone
- Apalutamide
- Darolutamide
- Olaparib
- Enzalutamide
- Talazoparib

抗癌剤

- Docetaxel
- Cabazitaxel

放射線治療

- 転移巣制御(MDT)
- 症状コントロール

画像診断の精度向上

- 全身MRI (DWIBS)
- 骨シンチ(BONE SCAN)
- PSMA-PET/CT (他院依頼)

遺伝子変異の確認

- FoundationOne CDx
- FoundationOne Liquid CDx
- BRCA Analysis

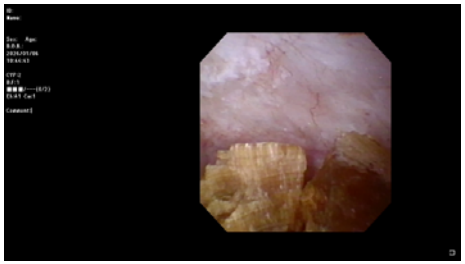
多職種支援

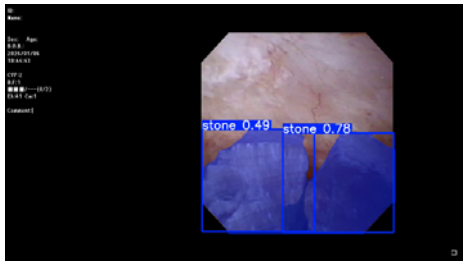
- 緩和ケアチーム
- がん相談室
- 退院支援・MSW

今年度の泌尿器科の取り組み

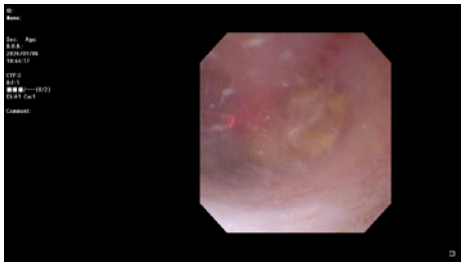
尿路結石手術に対するAIの活用

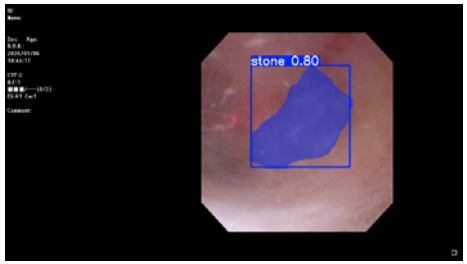
結石の検出





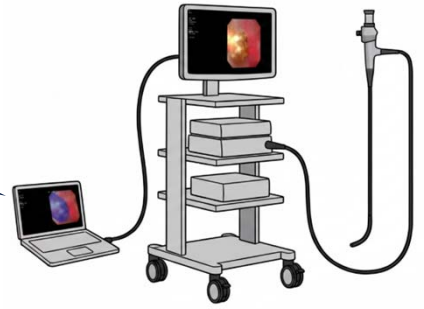
視野良好例



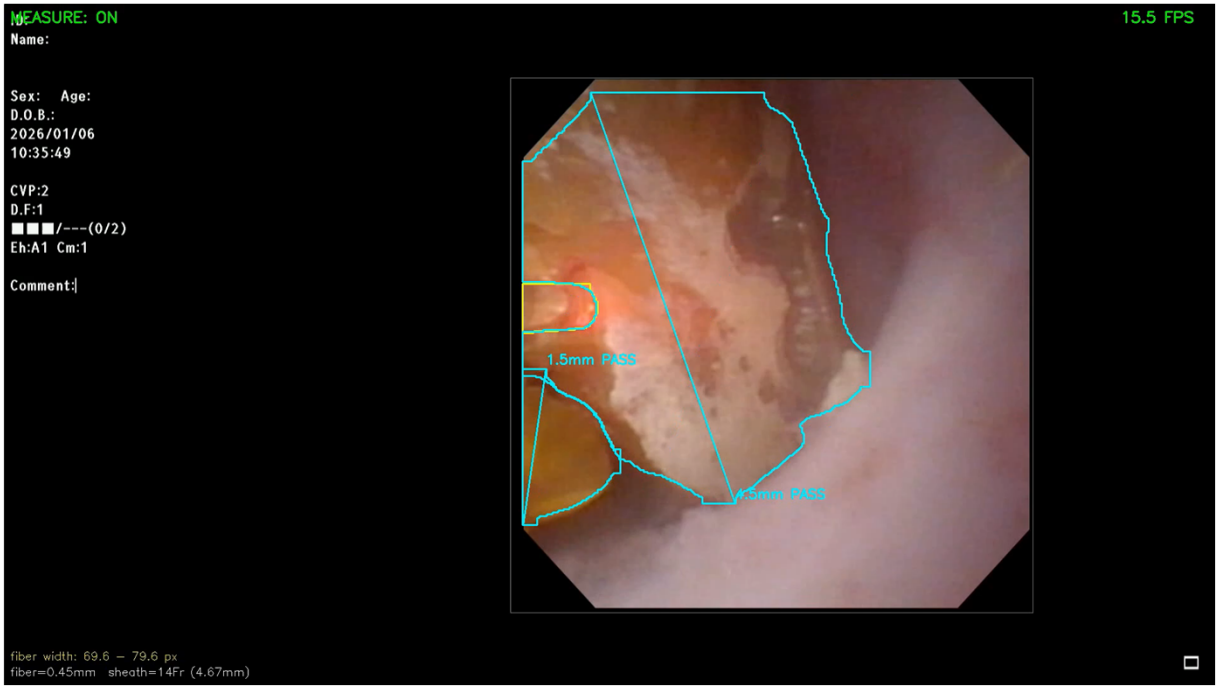


視野不良例

市販のノートPC(10万円強)に
モニターの映像を出力しAIを適用



結石サイズの推定



レーザーファイバー(直径0.45mm)を基準にして結石最大径を推定　水色は摘出可能、赤色は摘出不可能

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

泌尿器科

当院泌尿器科の特色



- 泌尿器科は、あらゆる領域において日進月歩の発展を遂げており、皆のモチベーションが高いです。
- 近年、高齢化社会により急増している前立腺疾患（前立腺癌や前立腺肥大症）も得意分野としています。
- 浜松医科大学とも密に連携しており、専門性の高い泌尿器疾患や治験にも積極的に対応可能です。

安全で丁寧な診療を心がけて、地域の皆さんに信頼される医療を目指します　m(_ _)m